

2017年3月25日(土)

発行 日本平和委員会

1950.12.16.第3種郵便物認可

郵便振替 01240-1-1713

編集 岡山県平和委員会

〒700-0905 岡山市北区春日町4-26

TEL/FAX086-224-3787

Email heiwaoka@nifty.com

平和新聞

第3回理事会

春のたたかいガンバロー



18日開催。奈義での岩国海兵隊の学習会

3月19日、第三回県理事会が開かれ、3地域6人が参加しました。ここで県の定期総会並びに、平和委全国大会にむけた方針を確認し、緊急課題となつている日本原での岩国海兵隊訓練との闘いなどについて話し合いました。

日本原、闘いはこれから

理事会の前日に、勝田・津山平和委員会と奈義九条の会主催の学習会が奈義町で開かれ、全県から60名が参加しました。そこで日本原問題の現情勢が報告されています。奈義町議会は海兵隊の受け入れを決議したが、町長はまだ態度表明をしていない。津山市は議会も市長もいまだ

「住民の意思を尊重して慎重に決めるべき」という態度です。

県理事会は、県知事に申し入れをした団体と協議しながら、宣伝、署名、学習会など緊急に企画する必要があるので、各地域平和委員会でも、独自に反対の取り組みをするように話し合いを持つよう提起する事を決めました。

くらしき平和委の

共謀罪反対運動

情勢討議では、他に沖繩連帯署名や南スーダン、ヒバクシャ国際、共謀罪の各署名を集めようという提起がされました。とくに、くらしき平和委員会の朝倉さんから「共謀罪の署名・宣伝は、いま緊急の課題だと思ふ。私は、共謀罪パンフを50部取り寄せて周りに知らせている。今日も倉敷駅前で戦争法反対集会があったが、短時間にチラシを20部配った」と報告がありました。

水島平和委の

仲間づくり活動

組織建設課題では、厳しい現状が報告されました。去年の県総会で確認した全国大会目標550人700部まで、あと181人343部です。年度末までの400人回復までならば、あと31人57部です。水島平和委員会の大熊

さんからは、この間の仲間づくり月間で1人7部を増やした経験が語られました。「まずは、毎月の事務局会議で目標を設定してしっかり意思統一してきた。事前に友好団体に申し入れを行い、見本誌を取り寄せて、大げさなくらいにして訪問していった。6団体訪問して、2団体で合計6部の成果があった。まだ、成果が見込める団体もある」と事前の意思統一が大切だという事が強調されました。

今年県総会は5月13日

今年県総会を、全国大会への決起集会になるように、5月13日(土)午後、勤労者福祉センターで開催します。議案については、理事会での討議日程を作るのがむつかしいので、常任理事会に一任、議案を事前に理事に届けるようにしました。

名刺広告に地域平和委の奮闘を

全国大会には、3ヶ月を切りました。6月10日(土)、11日(日)に勤労者福祉センターで行われます。岡山の戦争と平和について解説した「岡山の基地パンフ」を現在作成中です。また、全国の仲間を岡山の民主勢力全体で歓迎すると、大会準備等の経費ねん出のために、名刺広告に取り組みます。一口団体3000円、個人1000円。A4一ページに五段八列。地域平和委員会が集めた広告は、半額を地域平和委の財政として還元します。掲載するのは、平和新聞県内版全国大会特集号と全国大会しおりです。ぜひ、各地域平和委員会の奮闘を期待します。

15日沖縄連帯宣伝行動

街頭に出ないと伝えられない



県平和委員会は、毎月15日、沖縄県民の「米軍基地のない平和な沖縄」をめざす闘いに連帯して行動しています。3月15日は岡山駅さんすてで夕方の一時間宣伝をして、10人が参加、署名は8筆集まりました。大西会長が沖縄に行った時の写真を載せたパネルと、日本原で岩国の海兵隊がどんな訓練をするのかを写真を載せたパネルを展示しながら、訴えました。署名をしてくれた人からの声。「自然の破壊はゆるせません。沖縄の基地の話は高

校の頃、現代文でやったからちよっと知ってます。(20代女性)「津山でおかやまいっぼんに関係していたので辺野古のこと知ってます。チラシに日本原演習場が載ってるのを見て、日本原のこともこうやって情報まとめて載せてくれてるのねって嬉しい。(40代女性)」

参加者の青年は「毎回やる前は緊張するし、ちよっと嫌だなって思うけど、やはり街頭に立って対話すること大事ですね。街頭に出ないと出会わないし伝えられない人が沢山いるんだと思って、言い聞かせて、できるだけ参加します」と感想を述べてくれました。

各地域の平和委員会でもぜひ企画してください。二か月後の5月15日は「沖縄返還の日」でもあるので、県内いたるところで平和委員会が主催して行動を起こすことを期待します。

3. 1ピキニデー集会参加者の感想

私は初めて3・1ピキニデーに参加しました。核の廃絶の運動をしているのは年配の人が多くイメージだったのですが、私が参加した入門編の分科会には私と同じぐらいの年齢の人が多くびっくりすると同時に嬉しく思いました。ピキニ事件があってから核をなくそうという運動が始まっていったことを知り、それまでは原爆のことに触れてはいけなかったということにびっくりしました。また自分がこれまで知らなかったことを恥ずかしく思ったのと、私と同じように実態やその時のことを知らない人がたくさんいるんだろうなと思い、もっとたくさんの人に知ってもらうことも大切だと思いました。署名活動を一生懸命している人たちがいることを知って、自分にも何かできないかなという気持ちになりました。今回このピキニデー集会に参加できて、改めて核はいらないと思い、核をなくすために私自身もできることをしたいと思いました。(看護学生・Hさん)

今後の予定

- ・3/26(日) 若者憲法アンケート
岡山駅西口さんすて
14:00~15:00:
県平和委×民青
- ・4/15(土) 15日行動 さんすて
12:00~13:00
- ・5/3(水・祝) 憲法集会
- ・5/3(水・祝) 若者憲法アンケート
県平和委×民青
- ・5/15(月) 15日行動 さんすて